

2026年10月1日
イオン北海道株式会社

未来に伝えたい北海道の宝物「北海道遺産」へ 「ほっかいどう遺産WAON」の寄付金を贈呈いたします ご当地WAONがギネス世界記録™に認定、認定証を北海道へ授与

イオン北海道株式会社（以下、当社）は、10月5日（月）、「ほっかいどう遺産WAON」のご利用金額の一部を寄付金としてNPO法人北海道遺産協議会（以下、北海道遺産協議会）に贈呈します。

北海道とイオン株式会社は、双方が持つ資源を有効に活用し、北海道の一層の活性化と道民サービスの向上に協働して取り組むことを目的に、2011年7月に包括連携協定を締結し、その取り組みの一つとして「ほっかいどう遺産WAON」を発行しました。このWAONをイオングループ各店舗やWAON加盟店で利用していただくことにより、その利用金額の一部を北海道遺産協議会に寄付し、各地の北海道遺産を次代に引き継いでいく活動に役立てていただいています。

2025年度の「ほっかいどう遺産WAON」の寄付金総額は1,757万110円となりました。今年度の寄付金の活用先として、紋別市の「ガリンコ号を活用した、流水やオホーツクの自然についての知識布教事業」や新ひだか町の「馬をとおしたふるさと教育推進事業」など31件が選定されています。また、2011年度からの寄付金累計は約1億9,649万581円となりました。

なお、ご当地WAONは2026年3月24日、『電子マネーの寄付金プログラムで提携している自治体数の記録』“提携自治体数193”としてギネス世界記録™に認定されたため、贈呈式当日に北海道へギネス世界記録™公式認定証をお渡しします。

当社は、今後ともお客さまに便利にご利用いただけるWAONを通じて、未来へ伝えたい北海道の文化や自然などの保全活動を支援してまいります。

【「ほっかいどう遺産WAON」寄付金贈呈式について】

1. 日 時： 2026年10月5日（月）
13:30～13:45
2. 場 所： 北海道庁
3階知事会議室
3. 贈 呈 先： NPO法人 北海道遺産協議会
4. 贈呈金額： 1,757万110円
5. 贈呈対象期間： 2025年3月1日～2026年2月28日
6. 出 席 者： 北海道 知事 鈴木 直道 様
(予定) NPO法人北海道遺産協議会 会長 小玉 俊宏 様
イオン北海道株式会社 代表取締役社長 小寺 博之



ご当地WAONがギネス世界記録™に認定

ご当地WAONは2026年3月24日、『電子マネーの寄付金プログラムで提携している自治体数の記録』※“提携自治体数193”としてギネス世界記録™に認定されました。ご当地WAONは、カード型電子マネーWAONもしくはスマホからのWAONおよびAEON Pay（チャージ払い）にてご利用いただけます。

※：正式記録タイトル

（英）Most municipalities partnered in a regional e-money card donation programme

（日）電子マネーの寄付金プログラムで提携している自治体数の記録

【ご参考】 ■ 2025年度寄付金による 「ほっかいどう遺産WAON」 助成先活動一覧

No.	助成区分	遺産の名称	地域	団体名称	事業の名称	助成額
1	広域	サケの文化、野付半島と打瀬帯、根釧台地の格子状防風林	標津町、別海町	鮭の聖地メナシネットワーク	根室海峡沿岸文化遺産広域保存活用推進事業	1,000,000
2	広域	アイヌ語地名、アイヌ文様、アイヌ口承文芸、サケの文化	北海道各地	一般社団法人 札幌大学ウレシバクラブ	アイヌ文化を次世代へつなぐ学習交流合宿「ウレシバ(育てあい)の夏」事業	1,000,000
3	広域	しもかわの循環型森林文化	下川町	森ジャム実行委員会	北海道遺産「しもかわの循環型森林文化」普及啓発事業～森ジャム×PMF 森と音楽を通じた北海道遺産の魅力発信～	1,000,000
4	広域	三浦綾子記念文学館と外国樹種見本林、旭川家具、空知の炭鉱関連施設と生活文化、土の博物館「土の館」	旭川市	公益財団法人 三浦綾子記念文化財団	声つむぎコンテスト	620,000
5	縄文	内浦湾沿岸の縄文文化遺跡群	函館市	函館市	縄文世界遺産登録5周年記念－函館の縄文文化の価値と魅力を発信－	500,000
6	縄文	内浦湾沿岸の縄文文化遺跡群	伊達市	伊達武者まつり実行委員会	第50回伊達武者まつりにおける「内浦湾沿岸の縄文文化遺跡群」普及啓発・特別演出事業	500,000
7	縄文	内浦湾沿岸の縄文文化遺跡群、オホーツク沿岸の古代遺跡群	函館市、伊達市など	北の縄文道民会議	縄文書まつり2027～縄文LOVE大集合	500,000
8	縄文	内浦湾沿岸の縄文文化遺跡群	函館市、伊達市など	縄文DOHNAN プロジェクト	世界遺産登録5周年記念縄文時代から続く噴火湾交流事業	300,000
9	一般	小樽みなとと防波堤、小樽の鉄道遺産	小樽市	NPO法人北海道鉄道文化保存会	小樽の「日本遺産」「北海道遺産」をもっと知りたいツアー	500,000
10	一般	下の句かるた	北海道各地	全日本下の句歌留多協会	「下の句かるたの歴史と競技」出前講座事業	500,000
11	一般	螺湾ブキ	足寄町	足寄ふるさとラワンぶきまつり実行委員会	足寄ふるさとラワンぶきまつり2026	500,000
12	一般	五稜郭と箱館戦争の遺構	江差町	一般財団法人 開陽丸青少年センター	開陽丸資料のオランダ現地調査による魅力向上事業	500,000
13	一般	流水とガリンコ号	紋別市	オホーツク・ガリンコタワー株式会社	ガリンコ号を活用した、流水やオホーツクの自然についての知識普及事業	500,000
14	一般	江差追分	江差町	一般社団法人 江差歴史文化再生機構	江差追分魅力発信・担い手発掘事業～北前文化が育んだ宝物「江差追分」の伝承～	500,000
15	一般	稚内港北防波堤ドーム	稚内市	稚内港北防波堤ドーム竣工90周年記念事業実行委員会	稚内港北防波堤ドーム竣工90周年記念事業	500,000
16	一般	モール温泉	音更町	一般社団法人音更町十勝川温泉観光協会	足湯による北海道遺産「モール温泉」のPR事業	500,000
17	一般	仙台藩白老元陣屋	白老町	仙台藩白老元陣屋活用地域活性化推進協議会	仙台藩白老元陣屋活用地域活性化推進事業	500,000
18	一般	仙台藩白老元陣屋	白老町	白老町	北海道遺産仙台藩白老元陣屋魅力向上事業～幕末蝦夷地、その物流・交流の探究と発信～	500,000
19	一般	オホーツク沿岸の古代遺跡群	北見市	北見市	「オホーツクの古代遺跡群」出土品公開活用事業	500,000
20	一般	空知の炭鉱関連施設と生活文化	夕張市	一般社団法人清水沢プロジェクト	旧北炭清水沢火力発電所100周年記念・アートによる未来への継承事業	500,000
21	一般	松浦武四郎による蝦夷地踏査の足跡、アイヌ文様と文化、オホーツク沿岸の古代遺跡群、流水とガリンコ号、土の博物館「土しかべ間歇泉	北海道各地	北海道遺産のバス旅推進協議会	北海道遺産を訪ねるツアー	500,000
22	一般	しかべ間歇泉	鹿部町	鹿部町、株式会社シカベンチャー	函館バス車体広告によるしかべ間歇泉PR事業	500,000
23	一般	利尻島の漁業遺産群と生活文化	利尻島	利尻富士町観光協会	利尻島産「ニシン」や遺産を活用した関係人口創出・拡大事業	500,000
24	一般	増毛山道と濃墨山道	増毛町、石狩市	特定非営利活動法人 増毛山道の会	増毛山道の歴史や遺産の広報・ツアー維持管理活動	480,000
25	一般	北海道の馬文化	新ひだか町	新ひだか町	馬をとおしたふるさと教育推進事業	400,000
26	一般	空知の炭鉱関連施設と生活文化	美瑛市	認定特定非営利活動法人アルテピアッツァひばい	炭鉱遺産「旧美瑛市立栄小学校」を次世代へ繋ぐ	400,000
27	一般	サケの文化	石狩市	一般社団法人石狩シェアハビシティ計画	北海道遺産「サケの文化」の国内外における次世代伝承プロジェクト	380,000
28	一般	今金・美利河(ひりか)の金山遺跡	今金町	いまかね遺産保存活用実行委員会	北海道遺産「美利河砂金採掘跡」ガイド養成・普及啓発事業	297,000
29	一般	昭和新山国際雪合戦	壮瞥町	昭和新山国際雪合戦実行委員会	全天候型ビクトリースロー体験事業	250,000
30	一般	大友亀太郎の事績と大友堀遺構、開拓使時代の洋風建築	札幌市	札幌村郷土記念館保存会	大友亀太郎関係資料アーカイブ事業	230,000
31	一般	ピアノソング記念館	北見市	特定非営利活動法人ピアノソング	改訂版 写真集「ピアノソング夫妻の足跡」	200,000

* 北海道遺産の一例 *



〈流水とガリンコ号〉



〈しもかわの循環型森林文化〉



〈サケの文化〉

■「ほっかいどう遺産WAON」の概要について

発行日：2011年7月28日

発行手数料：350円（税込）※1

累計寄付金額：1億9,648万9,050円

発行枚数：約35万5,588枚（2026年2月末現在）

寄付活用先：北海道遺産に活用

使用可能場所：道内で3万箇所※2（2026年2月末時点）

使用力所一例：イオン系列スーパーや「郵便局」、「セイコーマート」「ローソン」「ファミリーマート」、「DCM」、「ツルハ」、「サツドラ」、「サンドラッグ」、「マクドナルド」、「しまむら」、「ビックカメラ」、「アピア※」、「ステラプレイス※」、「さっぽろ地下街※」、「サンピアザ※」、「デュオ※」、「エスコンフィールドHOKKAIDO」、「札幌市内各区役所戸籍住民課」など ※一部店舗を除きます。



※1 カード型の電子マネーWAONは北海道内のイオン、イオンスーパーセンター、マックスバリュ、フードセンター、ザ・ビッグなどで販売。またイオンのトータルアプリ「iAEON（アイイオン）」または「イオンウォレット」をダウンロードいただき、AEON Payチャージ払いおよびWAONタッチの支払いをご利用時に「ほっかいどう遺産WAON」をご当地応援先として設定することでもご利用いただけます。

（スマートフォンでのAEON PayおよびWAONの発行手数料は無料です。）

※2 自動販売機・タクシー・ドライバー端末を除く

■北海道遺産について

次の世代へ引き継ぎたい有形・無形の財産の中から、北海道民全体の宝物として選ばれたのが「北海道遺産」です。北海道の豊かな自然、北海道に生きてきた人々の歴史や文化、生活、産業など、各分野から選ばれております。2001年10月22日に第1回選定分25件が、2004年10月22日に第2回選定分27件が、2018年11月1日に第3回選定分15件が、2022年10月13日に第4回選定分6件と名称変更1件が決定・公表され、北海道遺産は総計74件となりました。



北海道遺産に関わる取り組みについて

(一例)

◆北海道イオン同友店会で海岸のクリーン活動、北海道遺産の見学を実施

当社とイオンモール株式会社が北海道で運営する各SC（イオン・イオンモール）に出店しているテナント企業の組織体である北海道イオン同友店会では、2022年度より北海道遺産協議会の皆さまのご協力のもと道内各地での海岸のクリーン活動と北海道遺産の見学を行っています。



釧路町の海岸で実施したクリーン活動

※海岸クリーン活動・北海道遺産見学の実績と計画

2026年 実施	
クリーン活動	北海道遺産見学
新ひだか町の海岸	「北海道の馬文化」に関連する施設の見学
釧路町の海岸	「北海道の集治監」釧路分監本館の見学
小平町の海岸	「旧花田家番屋」に関連する施設の見学と清掃

◆「森ジャム2026」(下川町)にて、PMF若手音楽家による演奏会を開催

6月26日(金)・27日(土)に開催された「森ジャム2026」(下川町)で、27日(土)、PMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル札幌)の若手音楽家によるコンサートが開催されました。本事業は、北海道遺産であるPMFと下川町の「循環型森林文化」をつなぎ、芸術・文化に触れる機会が限られている地域の皆さまに、本格的な音楽を身近に楽しんでもいただくことを目的としています。

昨年度の利尻島でのコンサートが大きな反響を呼んだことを受け、今回、下川町へと展開しました。「ほっかいどう遺産WAON」の寄付金を活用し、「広域先導モデル枠」による複数の北海道遺産所在地域の連携事業として実施しました。



北海道との取り組みについて

当社は、北海道との包括連携協定を基に、ご当地WAONを通じた寄付をはじめとして、まちづくり活動の推進や環境保全活動など、さまざまな取り組みを実施しています。

(一例)

◆イオンレイクタウン(埼玉県)で「第20回イオンの北海道フェア」を開催

2026年7月9日(木)から7月14日(火)の6日間、レイクタウン(埼玉県)にて、「第20回イオンの北海道フェア」を開催しました。フェアでは、道内22の自治体に参加し、ホタテやいかめし、人気店のスイーツなど北海道の名産品が多数出展したほか、観光についてのブースなども多数出展しました。7月11日(土)には鈴木知事が実際にレイクタウンの北海道フェアに会場されました。



◆「ほっかいどう未来チャレンジ応援募金」を実施

当社は、店舗・業所において、2018年より「ほっかいどう未来チャレンジ応援募金」を実施しています。この募金の寄付先となる「ほっかいどう未来チャレンジ基金」は、北海道内外の企業や個人の寄付金をもとに、北海道に貢献する意欲のある若者の海外での挑戦を、官民一体となって応援するため、北海道が2016年12月に創設し、運営する基金です。当社は、北海道との包括連携協定の一環として、この主旨に賛同し、店舗・事業所での募金活動を通じて広く基金をPRするとともに、道民の皆さまが募金を通じて、若者の海外への挑戦を応援できる機会の創出と拡大を図っています。

今年は、9月21日(月・祝)から12月15日(火)までの期間で実施しています。



【本件に関するお問い合わせ】

イオン北海道株式会社 コーポレートコミュニケーション部 電話: 011-865-9111